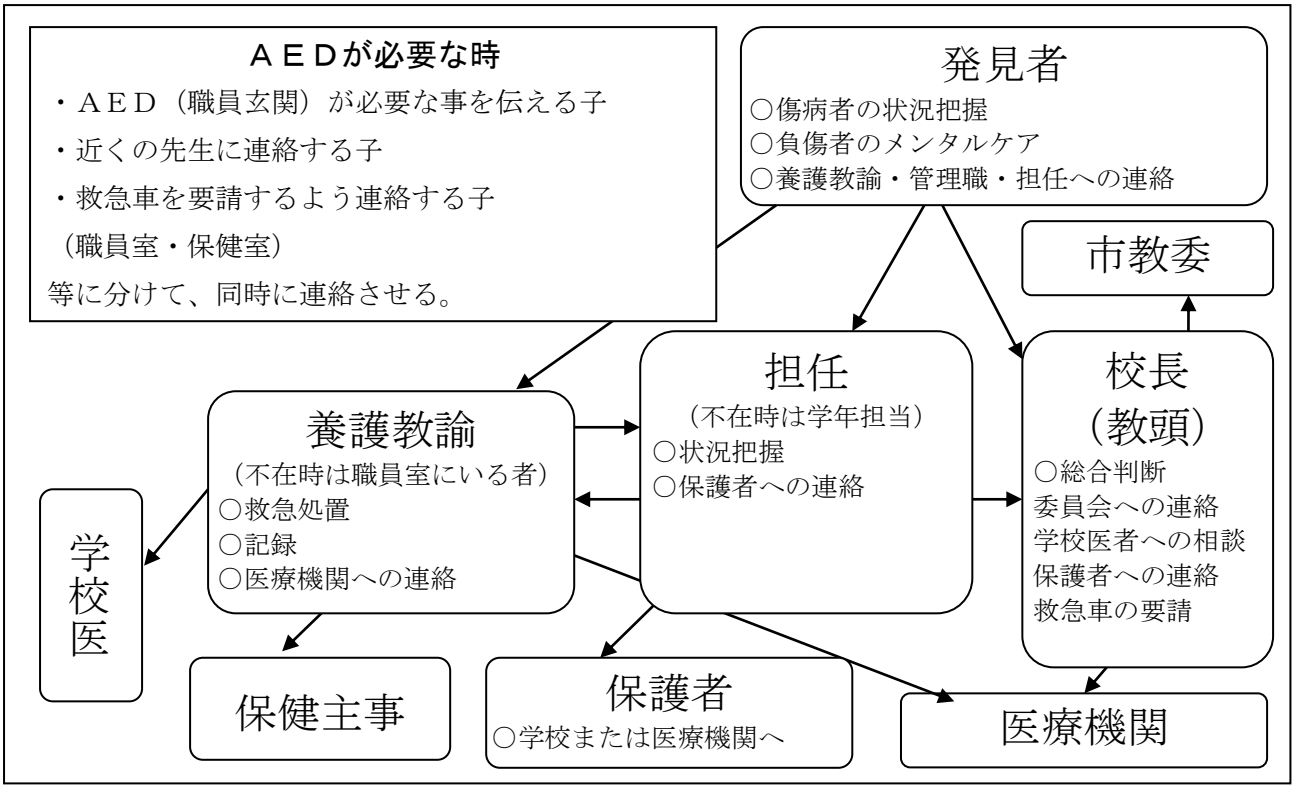
傷病者発生時の緊急連絡体制



《救急車要請の手順》 校長（不在時：教頭）の指示により要請

① まずは**おちついて**、**119番「救急車をお願いします。」**
② **学校名、通報者名**「戸田第二小学校です。私は○○といいます。」
③ **住所、電話番号**「戸田市喜沢南2－2－37、048－442－2675です。」
④ **事故状況と人数**「いつ、どこで、誰が、どうした、どういう状態か」
　意識・呼吸・出血の有無を知らせる。　※心肺停止状態の場合は、必ず報告する。
⑤ **指示を仰ぐ**（到着までの処置を聞く）
　※ 門の外で一人、**救急車の誘導**にあたる。
　※ 救急車到着までの事故者の**観察事項、負傷時刻等を記録**しておく。
　※ 救急車には、事故の状況をよく把握している者が同乗し、**「緊急連絡方法」、「保健調査」（当事者分のみ）を持参**する。

《病院に搬送する手順》 校長（不在の場合：教頭）の指示を受ける

① **保護者に連絡**し（**事故の状況説明とかかりつけ医の確認**）、**搬送する病院を決定**する。
　※ この際、病院と確認がとれるまで待機してもらう。
　※ 主な医療機関は、電話の横（職員室、保健室、事務室）にある一覧表を参考にする。
② **医療機関に連絡**をし、**容態の説明と受け入れが可能であるかを確認**する。
③ 再度**保護者に搬送する病院を連絡**し、**保険証を持って**直接病院へ来てもらう。
④ 原則として、**タクシーを利用**して児童を搬送する。
　※「児童家庭連絡票」「保健調査」「タクシー券」を持参する。